

(記入例)

形式 1

在 留 証 明 願

平成 26年 12月 25日

在パキスタン日本国大使 殿

申請者氏名 証明書を 使う人	証明 健太	生 年 月 日	(明 ・ 大) (昭 ・ 平)	57年 5月 22日
来訪者氏名 (※1)			申請者との関係 (※1)	
申請者の 本籍地 (※2)	東京 (都 ・ 道) (府 ・ 県)	千代田区 霞ヶ関 2丁目 2番地 1 (市区郡以下を記入してください。※2)		
提出理由	大学の入学	提出先	外務大学	

私(申請者)が現在、下記の住所に在住していることを証明してください。

現 住 所	日 本 語	パキスタン・イスラム共和国 イスラマバード市 F-7/1、32番道路沿い、家屋番号4号
	外 国 語	House#.4, Street No.32, F-7/1, Islamabad, Pakistan
上記の場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2)		(平成 ・ 昭和) 17 年 4月

(※1) 申請者と同じときは記入不要です。
(※2) 申請理由が恩給、年金受給手続きのとき、及び提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在 留 証 明

証 第 号

上記申請者の在留の事実を証明します。

平成 年 月 日

在パキスタン日本国大使館
特命全権大使 猪俣

公
弘司
印

(手数料:)